



# 仏教保育

3

Mar.

伝えよう <sup>いのち</sup> 生命の尊さ <sup>ほとけ</sup> の心



平成 27 年度 第 2 回 仏教保育研修会

平成 28 年 1 月 20 日 / 大本山増上寺・光摂殿

## テーマ 「子ども・子育て支援制度と保育」

講師

柏女 靈峰 先生 (淑徳大学 総合福祉学部 教授)

「平成 27 年度から『子ども・子育て支援制度』がスタートしました。この制度の創設については厚生労働省に設置された研究会から、平成 15 年に『社会連帯による次世代育成支援に向けて』と題する報告書を公表して以来の懸案事項であり、平成 19 年 12 月、今から 7 年以上も前から本格的な議論が開始されて法制定に至ったもので、実に 12 年越しの構想の実現と言えます。この新制度の特徴は 4 点であり、いわば育児への介護保険モデルの適用であり、従来からの懸案であった幼保一体化の推進でもあると言えます。柏女先生は始めにこう語られてから本題に入りました。先生は、内閣府の「子ども・子育て会議委員」であり、東京都の「子ども・子育て会議」の副議長なども務めておられ、新制度創設に多大の貢献をされました。支援新制度は幼保界だけでなく社会全体が注視している制度とあって、当日は 100 名を超える参加者が熱心に聴講し、司会者が時間切れを告げるまで質疑が続きました。以下要旨をお届けします。

### ■新制度の特徴

新制度の淵源は、平成 12 年の介護保険法施行並びに社会福祉法の制定・施行に遡る。高齢者福祉制度において介護保険制度が創設された年でもある。

そういう背景のもとで議論の末に法制定に至った。新制度の特徴は以下の 4 点にある。

- ① 保育需要の掘り起こし (保育の必要性の認定)
- ② 保育需要に見合うサービス確保

保の仕組み (認可制度改革、確認制度)

- ③ 必要な財源の確保 (消費税財源)
  - ④ 幼保一体化できる仕組みの実現
- 子ども家庭福祉・保育においては、障害者施設等給付制度ができた後、紆余曲折を経て 12 年後の平成 27 年度から子ども家庭福祉・保育制度の一環として「子ども・子育て新制度」が誕生したのである。この支援制度は、福祉改革と人づくり政策としての教育改革の結節による所産である。背景は、①待機児童対策、②地域の子どもの親の事情で分断しない、③幼児期の教育の振興、3 歳以上の子どもに学校教育を保障、④全世代型社会保障の実現、の 4 点にある。その根底を支える理念はソーシャル・インクルージョン (社会的包摂) である。すべての子どもと子育て家庭が、切れ目のない支援を受けられる社会、乳幼児から質の高い教育を受けることができ、社会を目指すことを主眼としている。

### ■給付の全体像

給付の全体像としては、子ども・子育て支援給付として「子どものための現金給付 (児童手当)」と、「子どものための教育・保育給付」がある。教育・保育給付は施設型給付と地域型保育給付とに分かれる。施設型給付の対象となる教育・施設には、幼保連携型認定こども園保育所、幼稚園、幼保連携型以外の認定こども園があり、地域型保育給付の対象となる事業には、小規模保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事業がある。

このほか、柏女先生は、「新制度の仕組み」「幼保連携型認定こども園の主な基準」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」「地域型・小規模・居宅型」等の保育事業から「病児保育」「認可外保育サービス」等について述べ、利用者の支援事業、放課後児童育成などに至るまで詳細、且つ、分かりやすくお話ししてくださいました。

# 「関西地区連絡協議会」報告

平成 28 年 2 月 4 日 / ホテルグランヴィア 京都

浄土宗保育協会理事長  
白旗文雄様



(公社) 大谷保育協会事務局長  
橘 秀憲様



天台保育連盟理事長  
井藤圭湍様



浄土真宗本願寺派保育連盟  
事務局長 白川了信様



日仏保参務・大阪支部  
神谷周道 先生



2月4日(木)午後3時より、京都市「ホテルグランヴィア 京都」において関西地区連絡協議会が開催された。三婦依文唱和の後、緑谷一雄理事長より挨拶がありました。

当日は協議会開催にあたり、天台宗社会部長・角本尚雄様、浄土真宗本願寺派保育連盟事務局長・白川了信様、真宗大谷派(公社)大谷保育協会事務局長・橘秀憲様、各宗ご宗門より来賓の皆さまにご臨席頂き、また天台保育連盟理事長・井藤圭湍様、浄土宗保育協会理事長・白旗文雄様も宗派保連代表でご臨席頂きました。

協議会は五島事務局長より27年度補正予算の報告が行われた後、高山副理事長より福島県での全国大会を踏まえ、28年度事業計画全般についての説明があ

りました。その後、事業に伴う28年度予算についての報告があり、公益法人会計基準の仕分けについても説明がありました。

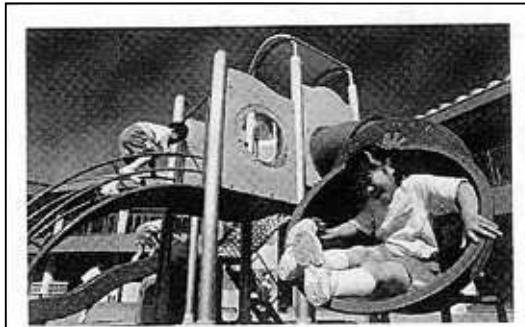
その後参加者より、インド菩提樹学園の運営、全国大会開催、オメツプ(OMEP)との関係等、事業についての活発な質疑応答が行われました。

引き続き行なわれた懇親会の席では、全国仏教保育京都大会の思い出や、福島大会への抱負

事務局長・五島 満

## 出席者名簿

- (敬称略)
- 【来賓】雄憲湍信】爾明文天治邦子】信則元平洋美嗣夫】道見】雄照秀雄満里
  - 【京都】尚文秀主了幼卓雅昭学昌敬玲保聖浩弘陽東暁永茂】阪周正部一久聡吉 由
  - 【大阪】藤川京本原野羽川廣中京津澤本坂好 島村】大谷林本谷山子屋島原
  - 【奈良】西上日山橋末田【戸吉嶋黒三審川上(鈴木出版京都営業所)】神平【緑高金古五藤



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、  
保育環境の未来を提案する。  
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ

www.jakuetsu.co.jp

# 第48回愛知県仏教保育絵画展

名古屋会場（名古屋市民ギャラリー1栄）

平成28年1月19日～24日

三河会場（豊川市催事場プリオ5階）

平成28年2月12日～14日

## 『素直な心、優しい感性…』

黒野 昌康

（美園保育園園長／愛知県豊川市）

今年度で48回目を迎えた当会の「仏教保育絵画展」も、会員園の協力により大盛況のうちを終えることが出来ました。会場探しに奔走したことがつい先日ことのように思い出されますが、そんな三河会場も、今年で6回目の開催となりました。

以前にもお話したことですが、愛知県は尾張（愛知県西部）と三河（愛知県東部）の二つの地区に分けることができます。そして現在、当会は100の会員園があります。そのうち尾張地区に89園、三河地区に11園となっています。近年の絵画展参加園は、およそ半数の約55園程度（内三河地区7園）となっています。

す。三河地区で開催したことにより、三河地区の会員園も参加しやすくなりました。展示会場が増えたことにより、より多くの方に「仏教保育絵画」を見ていただく機会が増え、仏教保育に触れていただく機会が増えたことはとても良いことだと思います。

これからも仏教保育によって育まれた子どもたちの「素直な心」「優しい感性」「表現の豊かさ」を絵画等で表現しより多くの方に見ていただくと共に、生命尊重の保育を社会生活に実践してゆきましよう。すべては子どもたちの笑顔のために…。

合 掌



# 平成 28 年度 収支予算書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	公 1	小 計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	0	0
基本財産利息収入	0	0			0
特定資産運用益	84,000	84,000	0	0	84,000
特定資産利息収入	84,000	84,000			84,000
受取入会金	10,000	10,000	0	0	10,000
入会金収入	10,000	10,000			10,000
受取会費	12,650,000	12,650,000	12,650,000	0	25,300,000
会費収入	12,650,000	12,650,000	12,650,000		25,300,000
事業収益	22,810,000	22,810,000	0	0	22,810,000
出版収入	13,480,000	13,480,000			13,480,000
刊行物監修収入	2,230,000	2,230,000			2,230,000
受講料収入	1,600,000	1,600,000			1,600,000
生命尊重募金収入	4,500,000	4,500,000			4,500,000
義援金収入	1,000,000	1,000,000			1,000,000
受取補助金等	4,000,000	4,000,000	0	0	4,000,000
助成金収入	4,000,000	4,000,000			4,000,000
受取負担金	0	0	0	0	0
中科目別記載		0			0
受取寄付金	550,000	550,000	0	0	550,000
寄付金収入	550,000	550,000			550,000
雑収益	6,005,000	6,005,000	1,600,000	0	7,605,000
運用利息収入	5,000	5,000			5,000
協賛金収入	1,000,000	1,000,000			1,000,000
広告収入	5,000,000	5,000,000			5,000,000
その他の雑収入	0	0	1,600,000		1,600,000
<b>経常収益計</b>	<b>46,109,000</b>	<b>46,109,000</b>	<b>14,250,000</b>	<b>0</b>	<b>60,359,000</b>
(2) 経常費用					
事業費	55,722,000	55,722,000		0	55,722,000
給料手当	4,064,000	4,064,000			4,064,000
臨時雇賃金	0	0			0
退職給付費用	0	0			0
福利厚生費	0	0			0
旅費交通費	650,000	650,000			650,000
通信運搬費	100,000	100,000			100,000
減価償却費	0	0			0
消耗什器備品費	0	0			0
消耗品費	1,200,000	1,200,000			1,200,000
修繕費	0	0			0
印刷製本費	28,450,000	28,450,000			28,450,000
燃料費		0			0
光熱水料費	520,000	520,000			520,000



科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	公 1	小 計			
賃借料	2,208,000	2,208,000			2,208,000
保険料	0	0			0
諸会費	600,000	600,000			600,000
会議費	600,000	600,000			600,000
諸謝金	1,350,000	1,350,000			1,350,000
租税公課		0			0
支払負担金		0			0
支払助成金	12,400,000	12,400,000			12,400,000
支払寄付金	1,000,000	1,000,000			1,000,000
委託費	2,580,000	2,580,000			2,580,000
有価証券運用損	0	0			0
雑費	0	0			0
管理費			9,968,000	0	9,968,000
役員報酬			0		0
給料手当			1,016,000		1,016,000
退職給付費用			0		0
福利厚生費			0		0
会議費			3,050,000		3,050,000
旅費交通費			1,920,000		1,920,000
通信運搬費			1,500,000		1,500,000
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			100,000		100,000
消耗品費			200,000		200,000
修繕費			0		0
印刷製本費			600,000		600,000
委託費			500,000		500,000
光熱水料費			130,000		130,000
賃借料			552,000		552,000
保険料			0		0
諸謝金			400,000		400,000
租税公課			0		0
支払負担金			0		0
支払寄付金			0		0
支払利息			0		0
有価証券運用損			0		0
雑費			0		0
<b>経常費用計</b>	<b>55,722,000</b>	<b>55,722,000</b>	<b>9,968,000</b>	<b>0</b>	<b>65,690,000</b>
当期経常増減額	△ 9,613,000	△ 9,613,000	4,282,000	0	△ 5,331,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
中科目別記載		0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
中科目別記載		0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額		0			0
当期一般正味財産増減額	△ 9,613,000	△ 9,613,000	4,282,000	0	△ 5,331,000



## 平成 28 年度 収支予算書説明資料

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日  
単位：円

### I、収入の部

大科目	中科目	小科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A-B)	備考
基本財産運用収入	基本財産利息収入		84,000	385,000	△ 301,000	
		社団基金利息収入	70,000	200,000	△ 130,000	元金 45,355,000 円
		菩提樹学園利息収入	9,000	180,000	△ 171,000	元金 32,100,000 円
		持田基金利息収入	1,000	1,000	0	元金 800,000 円
		古屋基金利息収入	4,000	4,000	0	元金 5,400,000 円
入会金収入	入会金収入	入会金収入	10,000	10,000	0	2 園
会費収入	会費収入	会費収入	25,300,000	25,300,000	0	23,000 × 1,100 施設
事業収入	出版収入		13,480,000	14,010,000	△ 530,000	
		こどものくに収入	1,000,000	1,530,000	△ 530,000	
		ほとけの子収入	5,280,000	5,280,000	0	40,000 × 11 × 12
		仏教保育カリキュラム	7,200,000	7,200,000	0	購読料 1200 部
	刊行物監修		2,230,000	2,230,000	0	
		こどものくに編集	280,000	280,000	0	
		出席カード印税	350,000	350,000	0	フレーベル仏保版出席カード
		保育教材ロイヤリティ	1,600,000	1,600,000	0	夏の絵本、合掌人形、上製本等
		その他編監修料	0	0	0	
	受講料収入	中央講習会受講料	1,600,000	1,600,000	0	例年の参加者約 160 名ほど
	社会貢献・国際交流		4,500,000	4,500,000	0	
	(生命尊重)	生命尊重募金	4,500,000	4,500,000	0	
	義援金	義援金	1,000,000	1,000,000	0	
補助金収入	助成金収入	年度・制度対策助成金	4,000,000	4,000,000	0	宗派・本山よりの助成金
寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入	550,000	550,000	0	鈴木出版 25 保育教材 6 社 30
雑収入	雑収入		7,605,000	7,605,000	0	
		運用利息収入	5,000	5,000	0	
		協賛金収入	1,000,000	1,000,000	0	協賛金
		広告収入	5,000,000	5,000,000	0	仏カリ他広告収入
		その他の雑収入	1,600,000	1,600,000	0	6 月・1 月懇親会費 関西地区連絡協議会懇親会費 養成機関連絡協議会懇親会費
特定預金取崩	退職給与引当金	取崩収入	0	0	0	
前期繰越	繰越収支差額	前期繰越金	101,000,000	104,200,000	△ 3,200,000	
		合計	161,359,000	165,390,000	△ 4,031,000	

### II、支出の部

大科目	中科目	小科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A-B)	備考	組替後対応科目
事業費	人件費	臨時雇賃金等	0	0	0	事業のための臨時雇	
	調査研究費	研究運営費	200,000	200,000	0		印刷製本費
	教育研究奨励費		650,000	200,000	450,000		
		教育研究会補助	150,000	150,000	0	東仏保ゼミ補助	支払助成金
		古屋・持田賞	200,000	0	200,000	全国大会開催年	支払助成金
		仏教保育功労賞	50,000	50,000	0	賞状、記念品	消耗品費
		研究発表指定園	200,000	0	200,000	全国大会開催年	支払助成金
		仏教保育精励賞	50,000	0	50,000	全国大会開催年	消耗品費
	菩提樹学園充実		600,000	800,000	△ 200,000		
		学園視察派遣旅費	400,000	600,000	△ 200,000	旅費補助	旅費交通費
		同上資料代	200,000	200,000	0	学園おみやげ	消耗品費
	大会講習会開催費		7,300,000	7,300,000	0		
		全国大会開催費	3,800,000	3,800,000	0	全国大会開催年(全国大会開催地へ 350 万・2 年で 700 万)	支払助成金
		講習会開催費	2,050,000	2,050,000	0	関西地区研修会 夏期講習会 夏期講習会案内印刷	支払助成金 130 諸謝金 70 印刷製本費 5
		仏教保育研修会費	450,000	450,000	0	理事評議員会同時開催 講師料・案内状印刷	諸謝金 10 印刷製本費 20
		支部講習会補助	1,000,000	1,000,000	0	支部、ブロックで行う講習会補助	



大科目	中科目	小科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A-B)	備考	組替後対応科目
事業費	刊行・出版費		26,500,000	27,500,000	△ 1,000,000		
		仏教保育出版費	9,000,000	9,000,000	0	約 75 万× 12	印刷製本費
		ほとけの子出版費	1,500,000	1,500,000	0	原稿、制作費	印刷製本費
		月刊仏カリ費	16,000,000	17,000,000	△ 1,000,000	製作、発送費	印刷製本費
	各種委員会委託		1,180,000	1,180,000	0		
		仏カリ編集委員会	200,000	200,000	0		委託費
		こどものくに編集委員会	280,000	280,000	0	委員会へ	委託費
		ほとけの子編集委員会	400,000	400,000	0	委員会へ	委託費
		教材開発委員会	300,000	300,000	0	委員会へ	委託費
	助成金支出		4,300,000	4,300,000	0		
		支部助成金	2,500,000	2,500,000	0	支部へ会費 10%還元	支払助成金
		菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費 国際仏教興隆協会へ	支払助成金
		各種団体提携費	800,000	800,000	0	宗派保連、保育団体・ 関西地区連絡協議会	会議費 45 旅費交通費 25 支払助成金 10
	社会貢献・国際交流 (生命尊重)		4,300,000	4,400,000	△ 100,000		
		菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費 国際仏教興隆協会へ	支払助成金
		義援金	1,000,000	1,000,000	0		支払寄附金
		印刷作成費	1,500,000	1,600,000	△ 100,000		印刷製本費
		募金経費	800,000	800,000	0		消耗品費
	各種対策費		2,300,000	2,300,000	0		
		組織強化費	1,000,000	1,000,000	0	支部強化経費 支部事業助成	支払助成金
		制度対策費	1,000,000	1,000,000	0	懇話会、顧問弁護士	諸謝金 40 諸会費 60
		養成機関連絡費	300,000	300,000	0	養成機関連絡協議会	支払助成金 15 会議費 15
	事業雑費		1,100,000	1,100,000	0		
ホームページ運営費		600,000	600,000	0		委託費 50 通信費 10	
事業雑費		500,000	500,000	0		委託費 40 消耗品費 10	
管理費	会議運営費		4,850,000	5,050,000	△ 200,000		
		理事運営審議委員会開催費	2,800,000	2,800,000	0	2 回開催交通費 1 月新年懇親会	旅費交通費 150 会議費 130
		総会運営費	1,500,000	1,500,000	0	総会及び 6 月懇親会 総会案内印刷	会議費 120 印刷製本費 30
		支部長会・参務会開催費	300,000	500,000	△ 200,000	将来検討委員会	会議費
		事務局運営費	250,000	250,000	0		会議費
	給料手当		5,080,000	5,080,000	0		
		給料・諸手当	3,800,000	3,800,000	0	給与 + 通勤交通費 非常勤分を省く	給料手当
		賞与	960,000	960,000	0	4 ヶ月	給料手当
		所定福利費	320,000	320,000	0	健保、年金掛金補助 労働保険	給料手当
	役務費		3,620,000	3,620,000	0		
		旅費交通費	420,000	420,000	0	交通費	旅費交通費
		通信運搬費	1,500,000	1,500,000	0	郵券、電話等通信費	通信運搬費
		印刷製本費	300,000	300,000	0	封筒等印刷全般	印刷製本費
		什器備品費	100,000	100,000	0	事務所備品	消耗什器備品費
		消耗品費	200,000	200,000	0	文具等	消耗品費
		借料損料	600,000	600,000	0	事務機器リース コピーランニングコスト	賃借料
		租税公課	500,000	500,000	0	法人税等	租税公課
	事務所費		2,810,000	2,810,000	0		
		賃借料	2,160,000	2,160,000	0	事務所賃借料 18 万/月	賃借料
		光熱水費	650,000	650,000	0	光熱水費負担金	光熱水料費
	諸謝金	慶弔費	400,000	400,000	0		諸謝金
	事務雑費	管理雑費	500,000	500,000	0		委託費
	特定預金支出	退職給与引当金	退職給与引当金	600,000	600,000	0	
予備費	予備費	予備費	5,000,000	5,000,000	0		
当期収支差額	当期収支差額	差額繰越金	90,069,000	93,050,000	△ 2,981,000		
	合計		161,359,000	165,390,000	△ 4,031,000		

### 事務局日誌

- 2 / 4 関西地区連絡協議会(ホテルグランヴィア京都)
- 2 / 12 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
- 事務局会議
- 2 / 18 こどものくに「チューリップ版」編集会議
- 2 / 22 養成機関連絡協議会(芝パークホテル)
- 2 / 24 「ほとけの子」編集会議

### 「ちよつと気になる電力の完全自由化」

「この4月から一般家庭で使う電気の小売りが自由化されます」こんなニュースがここ数日、テレビ・新聞などで報道されています。

「地域独占が廃止され、どこからでも安い料金で電気が買えますよ」と言われても、どこからどのような買い方をすればいいのか戸惑ってしまいます。

これまで、電力会社は『売れないリスクを考えずに設備投資をすることができたので、質の高い送電線を作ることができました。そのため、年間の停電時間の短さは世界でもトップクラスの水準を誇ってきたそうです。この質の高さを維持するため設備投資はすべて電気料金として消費者に跳ね返っていただけに、自由化以降は消費者が電力会社を選べるので料金の安い会社と契約できるということです。

電力会社を選ぶポイントなどもしきりにアピールしています。セットサービスだとか、ポイント付きや割安プランをはじめ、これまで会社が決めていたサービスを、消費者のニーズに沿ったサービスを提供するなど、消費者獲得に各社とも躍起になっている感じがします。そんなサービス競争の中でかすんで、肝心のところが分かりにくいというのが実感です。

安いからと契約はしたものの、頻繁に停電が起こるのではないか、契約した電力会社によってこれまでの生活が変わるのではないか、そんな心配までしてしまっています。

### 編集後記

■以前にも、書いたことがあります。我々日本人は、こんなに食べものを粗末にする国民になつてしまったのでしょうか

■テレビでは、大食い大会が行われ、抗議がないように「残さずスタンプが食べました」のテロップ、ホテルやレストランでは食べ放題。先日、出席した披露宴でも、綺麗なお召し物が汚れては困るのか、平気で料理を残します。1年間に日本で食べられることなく処分される食物は800万トン、1人当たり60食分を無駄にしているのです

■年末の大掃除の際、祖母の割煮着が見つかりました。そういえば、祖母は和服でしたから、「割煮着を着れば着物が汚れなく済むからね」と。これからは、披露宴では割煮着の着用を義務付ける、食べ放題で残したら条例で罰金を科す等、バカみたいなことを申し上げておりますが、それくらいの意識改革をしなければいけないところまできている気がいたします。我々は命をいただいているのですから。

(根本)

公益社団法人 日本仏教保育協会  
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4  
ホームページ <http://www.buppo.com/>  
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519  
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満  
毎月1回1日発行(1部315円)



### 仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

### 紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさとり(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文  
お問い合わせ  
すずき出版